

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 21 年 8 月 20 日 (2009.8.20)

【公開番号】特開 2008-74064 (P2008-74064A)

【公開日】平成 20 年 4 月 3 日 (2008.4.3)

【年通号数】公開・登録公報 2008-013

【出願番号】特願 2006-259087 (P2006-259087)

【国際特許分類】

B 4 1 J 11/08 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 J 11/42 (2006.01)

B 4 1 J 13/00 (2006.01)

B 6 5 H 5/06 (2006.01)

B 6 5 H 85/00 (2006.01)

B 6 5 H 7/06 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 11/08

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

B 4 1 J 11/42 M

B 4 1 J 13/00

B 6 5 H 5/06 F

B 6 5 H 85/00

B 6 5 H 7/06

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 7 月 3 日 (2009.7.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(A) 媒体を搬送方向に搬送する搬送機構と、
 (B) 前記媒体にドットを記録するヘッドと、
 (C) 前記媒体を支持する第 1 凸部と、
 (D) 前記媒体を支持し、前記第 1 凸部より搬送方向下流側に設けられた第 2 凸部と、
 (E) 前記第 1 凸部と前記第 2 凸部との間に設けられた溝と、
 (F) 前記媒体を反転する反転機構と、
 (G) 前記媒体の後端が前記第 1 凸部よりも搬送方向下流側にならないように前記搬送機構に前記媒体を搬送させつつ前記ヘッドに前記媒体のおもて面を記録させ、前記おもて面の記録後に前記反転機構に前記媒体を反転させるため前記搬送方向とは逆方向に前記搬送機構に前記媒体を搬送させ、前記媒体の裏面を記録する際に前記媒体の後端が前記溝の上に位置するように前記搬送機構に前記媒体を搬送させつつ前記ヘッドに前記媒体の後端を記録させるコントローラと、
 を備えることを特徴とする記録装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の記録装置であって、

前記コントローラは、前記媒体のおもて面に縁あり印刷を行わせ、前記媒体の裏面に縁

なし印刷を行わせる

ことを特徴とする記録装置。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の記録装置であって、

縁あり画像と縁なし画像を前記媒体に両面記録する際に、前記縁あり画像を前記おもて面に記録し、前記縁なし画像を前記裏面に記録することを決定する

ことを特徴とする記録装置。

【請求項 4】

請求項 1 ～ 3 のいずれかに記載の記録装置であって、

前記第 1 凸部は、搬送方向上流側に斜面を有し、搬送方向下流側に斜面を有しないことを特徴とする記録装置。

【請求項 5】

第 1 凸部と前記第 1 凸部より搬送方向下流側に設けられた第 2 凸部とによって支持された媒体のおもて面を記録するとともに、前記媒体の後端が前記第 1 凸部よりも搬送方向下流側になる前に前記媒体のおもて面の記録を終了し、

前記媒体を搬送方向とは逆方向に搬送して前記媒体を反転し、

前記第 1 凸部と前記第 2 凸部とによって支持された媒体の裏面を記録するとともに、前記第 1 凸部と前記第 2 凸部との間に設けられた溝の上に前記媒体の後端を位置させて前記後端に記録を行う

ことを特徴とする記録方法。